

令和8年第3回白鷹町議会定例会 第10日

追加変更議事日程

令和8年3月13日（金）午後3時00分開議

- 日程第 1 議第 7号 令和8年度白鷹町一般会計予算について
(予算特別委員長報告)
- 日程第 2 議第 8号 令和8年度白鷹町十王財産区特別会計予算について
(予算特別委員長報告)
- 日程第 3 議第 9号 令和8年度白鷹町国民健康保険特別会計予算について
(予算特別委員長報告)
- 日程第 4 議第10号 令和8年度白鷹町介護保険特別会計予算について
(予算特別委員長報告)
- 日程第 5 議第11号 令和8年度白鷹町後期高齢者医療特別会計予算について
(予算特別委員長報告)
- 日程第 6 議第12号 令和8年度白鷹町水道事業会計予算について
(予算特別委員長報告)
- 日程第 7 議第13号 令和8年度白鷹町下水道事業会計予算について
(予算特別委員長報告)
- 日程第 8 議第14号 令和8年度白鷹町立病院事業会計予算について
(予算特別委員長報告)
- 日程第 9 議第66号 令和7年度白鷹町一般会計補正予算(第10号)について
- 日程第10 委員会の閉会中の継続調査について
(議会運営委員会)

○出席議員（12名）

- | | | | | | |
|-----|-------|----|-----|------|----|
| 1番 | 菅原隆男 | 議員 | 2番 | 衣袋正人 | 議員 |
| 3番 | 横山和浩 | 議員 | 4番 | 竹田雅彦 | 議員 |
| 5番 | 佐々木誠司 | 議員 | 6番 | 丸川雅春 | 議員 |
| 7番 | 金田悟 | 議員 | 8番 | 笹原俊一 | 議員 |
| 9番 | 山田仁 | 議員 | 10番 | 関千鶴子 | 議員 |
| 11番 | 今野正明 | 議員 | 12番 | 遠藤幸一 | 議員 |

○欠席議員（なし）

○地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名

教 育 長	迎 田 浩 昭
町長職務代理者 総務課長	長 岡 聡
税務出納課長	吉 村 秀 昭
企画政策課長	加 藤 和 芳
町民課長	橋 本 達 也
健康福祉課長	永 沢 照 美
商工観光課長	黒 澤 和 幸
農政課長併 農業委員会事務局長	橋 本 秀 和
林政課参与 (兼)課長	永 野 徹
建設課長	菊 地 智
上下水道課長	高 橋 浩 之
病院事務局長	片 山 正 弘
教育次長	川 部 茂 樹
監査委員	小 谷 部 仁

○職務のために出席した者の職氏名

議会事務局長	小 林 裕
補 佐	大 瀧 勇 祐
書 記	竹 田 雅 紀 子

○開議の宣告

○議長（菅原隆男） ご参集、誠にご苦労さまです。

これより令和 8 年第 3 回白鷹町議会定例会 10 日目の会議を行います。

ただいまの出席議員は全員であります。

定足数に達しておりますので、直ちに本日の会議を開きます。

○議事日程の報告

○議長（菅原隆男） 本日の会議は、配付の追加変更議事日程により進めます。

早速、議事に入ります。

○議第 7 号から議第 14 号までの報告、討論、採決

○議長（菅原隆男） 日程第 1、議第 7 号 令和 8 年度白鷹町一般会計予算について（予算特別委員長報告）から日程第 8、議第 14 号 令和 8 年度白鷹町立病院事業会計予算について（予算特別委員長報告）までの令和 8 年度予算 8 件は関連がありますので、会議規則第 36 条の規定により一括議題といたします。

令和 8 年度各会計予算 8 件は、予算特別委員会に審査の付託をした案件でありますので、委員長より審査結果の報告を求めます。予算特別委員長、遠藤幸一君。

〔予算特別委員長 遠藤幸一 登壇〕

○予算特別委員長（遠藤幸一） 予算特別委員会審査の報告をいたします。

本予算特別委員会に付託の各会計予算は、審査の結果下記のとおり決定したので、白鷹町議会会議規則第 76 条の規定により報告いたします。

議案番号、件名、審査結果の順に報告いたします。

議第 7 号 令和 8 年度白鷹町一般会計予算について、原案のとおり可決すべきもの。

議第 8 号 令和 8 年度白鷹町十王財産区特別会計予算について、原案のとおり可決すべきもの。

議第 9 号 令和 8 年度白鷹町国民健康保険特別会計予算について、原案のとおり可決すべきもの。

議第 10 号 令和 8 年度白鷹町介護保険特別会計予算について、原案のとおり可決すべきもの。

議第 11 号 令和 8 年度白鷹町後期高齢者医療特別会計予算について、原案のとおり可決すべきもの。

議第 12 号 令和 8 年度白鷹町水道事業会計予算について、原案のとおり可決すべきもの。

議第13号 令和8年度白鷹町下水道事業会計予算について、原案のとおり可決すべきもの。

議第14号 令和8年度白鷹町立病院事業会計予算について、原案のとおり可決すべきもの。

以上です。

○議長（菅原隆男） 予算特別委員長の報告が終わりました。

これより、日程の順に討論及び採決を行います。

なお、採決は起立によって行います。起立しない場合は否決とみなします。

まず、議第7号 令和8年度白鷹町一般会計予算について討論を行います。

まず、原案に対し反対の方の発言を許します。

〔「なし」の声あり〕

○議長（菅原隆男） 次に、原案に対し賛成の方の発言を許します。4番、竹田雅彦君。

〔4番 竹田雅彦 登壇〕

○4番（竹田雅彦） それでは、令和8年度一般会計予算に対し、賛成の立場で討論を行います。

今回の予算案に関して、町長不在という極めて異例の事態の中での予算編成となったこと、そして、本3月定例会が、町長、副町長不在の中での対応になっていることについて、まずは当局に対して敬意を表します。

第6次総合計画後期基本計画の2年目となる令和8年度の予算の観点は、人と人との「つながり」が生み出す共創のまちづくりの理念の下、「人への投資」をはじめとした持続可能な人口対策等の主要施策や、各分野におけるDX・GXへの対応、新たな雇用の場の創出に向けた取組、インフラ老朽化の対応を含む防災・減災の強化など、活力ある多様な地域社会を実現し、未来につながる施策を展開していくとしています。

施策の柱ごとに主なものを挙げれば、1番目の「人づくり」では、子育てしやすい環境づくりとして、「こども家庭センター」を中心とした安心して出産、子育てができる相談支援や、保育料無償化、出産祝金の交付を継続するとともに、新たに「乳児等通園支援事業」や「産婦人科・小児科オンライン相談」を実施するとしています。子育て世代の孤立感や孤独感、負担感の軽減につながる環境が充実するものと期待いたします。

教育の分野では、小学校給食費の無償化の実施や、令和7年度に実施できなかった中学校グラウンドの排水対策の実施、ICT支援員の配置による授業支援や職員研修の深化など、児童生徒を取り巻く教育環境の改善、充実が期待されます。創造性を育む学びの充実のため、効果的な環境整備の推進を今後も図っていただきたいと思います。

地域の担い手育成の分野では、今年の山形県立荒砥高等学校の志願者数は、推薦も含み合計で31名と、昨年に引き続き30名を超えました。これまで様々な支援策を講じられてきた成果であり、町当局をはじめ、関係各位の不断の努力の結果であると感謝を申し

上げます。少子化による生徒数の減少傾向の流れは依然として止まりませんが、生徒数の確保を最重要課題として捉え、魅力化計画を基に引き続き取り組んでいただくことを望みます。

担い手不足への対応と移住希望者の受皿となる地域人材ベースキャンプ事業も3年目を迎えます。運営に関して引き続き積極的に支援していただき、将来的な担い手や人材の確保に寄与できるよう、期待いたします。

施策の柱の2番目「産業・経済」では、農業分野では、地域計画の実現に向け、基盤整備や農地の集積・集約による作業の効率化、農地利用の適正化を図り、農村地域の振興につなげていただきたいと思います。また、6次産業化の取組に関しても農業所得の向上に向け、歩みを止めることなく推進していただきたいと思います。

林業の分野では、町外からも高い評価を受けている「緑の循環システム」のさらなる構築に向け、各地域と連携を図り、効率的に森林境界を明確化し、森林資源の把握等を進めていただきたいと思います。

また、有害鳥獣対策では、年々拡大する被害の軽減に向けた取組を支援していただくとともに、近年頻発する熊出没に対して、関係者と連携し適切に対応していただきたいと思います。

地域産業の振興分野では、策定中の新産業用地整備基本計画に基づき、用地造成に向けた準備と併せ、企業の誘致に積極的に取り組んでいただきたいと思います。

観光分野では、「日本の紅（あか）をつくる町」として、紅花生産日本一の名にふさわしい事業の継続を切に望みます。また、「地域循環型ウェルネスツーリズム」の推進により、持続可能な観光事業の確立に期待いたします。

施策の柱の3番目、「地域力」では、ハザードマップの更新により、必要かつ分かりやすい避難情報の提供に努めていただくとともに、消防団への継続支援や防災インフラの整備により、地域防災力の向上に寄与していただきたいと思います。

地域づくりでは、分館への支援が拡充します。集落支援員や地域おこし協力隊の活用とともに、住民の最も身近な地域課題について少しでも解決の方向に向かうよう期待いたします。

環境施策では、ごみ処理基本計画に基づきごみの減量化や再資源化、再利用化を推進していただくとともに、再生可能エネルギー設備導入に対する助成や、断熱性能等が高い住宅新築への支援の継続実施により、自然環境との共生による持続可能で循環型のまちを目指し、町民一人一人が当事者意識を高められるよう、継続した普及啓発に努めていただきたいと思います。

道路整備に関しては、山形市につながる国道348号は、町民の皆様が安全に、そして安心して移動できる道路であることが求められています。高規格化による再整備に向けて1歩でも2歩でも着実に前に進むよう期待いたします。

保健・医療・福祉分野では、健康福祉センターを活用したフレイル予防プログラムが新たに実施されます。高齢者福祉の充実に寄与することを期待いたします。また、「しらかわ健紅ウェルネスポイント事業」の普及拡大を図っていただき、さらなる健康づくりの推進に取り組んでいただきたいと思います。

施策の柱の4番目「定住化」では、移住施策や子育て・若者世帯の住環境整備、空き家の利活用支援、外国人材の暮らしやすい環境整備等に、計画的かつ総合的に取り組んでいただき、定住化に向けた整備を推進していただくことが肝要と考えます。手厚い子育て支援施策の積極的なPRにより、移住者確保につながるよう期待いたします。

デジタル化については、コンビニ交付における税証明書の追加や公共施設予約システムと連携するスマートロックの導入など、デジタル化がさらに進みます。町民がひとしくその利便性の恩恵を受けることができるよう、引き続き尽力いただきたいと思います。

財政状況に目を向ければ、固定資産税やたばこ税の減税、軽自動車税の環境性能割の廃止等があるものの、地方交付税などの増額により、一般財源総額の確保が図られています。義務的経費が増加傾向にある中ではありますが、引き続き収納率の向上をはじめとする財源の確保に努めていただき、計画的かつ柔軟な財政運営が図られることを望みます。

世界情勢はさらに混迷を深め、円安等による影響もあり、食料品価格や電気料金、燃料費、原材料費、肥料や飼料の価格の高止まりなど、物価高による町民生活への影響は引き続き大きいものがあります。

全国的にも出生数の減少による少子化がさらに進み、また東京一極集中が止まらず、人口減少による人材不足に歯止めがかからない状況であります。そのような厳しい現実を突きつけられている中ではありますが、まちづくりの将来像の実現に向け、持続可能で途切れのないまちづくりを推進し、人材確保やDX推進、脱炭素化の視点を持って、重点4分野である「人づくり」「産業・経済」「地域力」「定住化」を着実に進めていただくことを望みます。そして、町民が少しでもよりよく生活できるよう、住民福祉の向上に向け、令和8年度予算で計画されている「人への投資」をはじめとした持続可能な人口対策等の未来に「つながる」施策に、着実に取り組んでいただくことを大いに期待し、また骨格予算である令和8年度当初予算が、早期に肉づけされ、着実に歩みを進めることをご期待申し上げ、以上、賛成討論とさせていただきます。

ありがとうございました。

○議長（菅原隆男） ほかに討論はございませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（菅原隆男） 討論終結と認めます。

これより採決いたします。

議第7号について、委員長報告のとおり可決することに賛成の方の起立を求めます。

[賛成者起立]

○議長（菅原隆男） 全員起立。よって、本予算は委員長報告のとおり可決することに決しました。

次に、議第8号 令和8年度白鷹町十王財産区特別会計予算について討論を行います。

[「なし」の声あり]

○議長（菅原隆男） なければ、直ちに採決いたします。

議第8号について、委員長報告のとおり可決することに賛成の方の起立を求めます。

[賛成者起立]

○議長（菅原隆男） 全員起立。よって、本予算は委員長報告のとおり可決することに決しました。

次に、議第9号 令和8年度白鷹町国民健康保険特別会計予算について討論を行います。

[「なし」の声あり]

○議長（菅原隆男） なければ、直ちに採決いたします。

議第9号について、委員長報告のとおり可決することに賛成の方の起立を求めます。

[賛成者起立]

○議長（菅原隆男） 全員起立。よって、本予算は委員長報告のとおり可決することに決しました。

次に、議第10号 令和8年度白鷹町介護保険特別会計予算について討論を行います。

[「なし」の声あり]

○議長（菅原隆男） なければ、直ちに採決いたします。

議第10号について、委員長報告のとおり可決することに賛成の方の起立を求めます。

[賛成者起立]

○議長（菅原隆男） 全員起立。よって、本予算は委員長報告のとおり可決することに決しました。

次に、議第11号 令和8年度白鷹町後期高齢者医療特別会計予算について討論を行います。

[「なし」の声あり]

○議長（菅原隆男） なければ、直ちに採決いたします。

議第11号について、委員長報告のとおり可決することに賛成の方の起立を求めます。

[賛成者起立]

○議長（菅原隆男） 全員起立。よって、本予算は委員長報告のとおり可決することに決しました。

次に、議第12号 令和8年度白鷹町水道事業会計予算について討論を行います。

[「なし」の声あり]

○議長（菅原隆男） なければ、直ちに採決いたします。

議第12号について、委員長報告のとおり可決することに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（菅原隆男） 全員起立。よって、本予算は委員長報告のとおり可決することに決しました。

次に、議第13号 令和8年度白鷹町下水道事業会計予算について討論を行います。

〔「なし」の声あり〕

○議長（菅原隆男） なければ、直ちに採決いたします。

議第13号について、委員長報告のとおり可決することに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（菅原隆男） 全員起立。よって、本予算は委員長報告のとおり可決することに決しました。

次に、議第14号 令和8年度白鷹町立病院事業会計予算について討論を行います。

〔「なし」の声あり〕

○議長（菅原隆男） なければ、直ちに採決いたします。

議第14号について、委員長報告のとおり可決することに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（菅原隆男） 全員起立。よって、本予算は委員長報告のとおり可決することに決しました。

○議第66号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（菅原隆男） 日程第9、議第66号 令和7年度白鷹町一般会計補正予算（第10号）についてを議題といたします。

提案理由の説明を求めます。総務課長、長岡 聡君。

〔総務課長 長岡 聡 登壇〕

○総務課長（長岡 聡） ただいま上程になりました議第66号 令和7年度白鷹町一般会計補正予算（第10号）の提案理由を申し上げます。

本件につきましては、国の地域未来交付金を受けて実施する広域連携による関係人口移住者創出事業等について、緊急に対応する必要があるため、所要の措置を講ずるものであります。

補正予算書（第10号）の1ページをご覧ください。

議第66号 令和7年度白鷹町一般会計補正予算（第10号）。

令和7年度白鷹町一般会計補正予算（第10号）は、次に定めるところによる。

歳入歳出予算の補正。

第1条、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1,400万円を追加し、歳入歳出予算

の総額を歳入歳出それぞれ116億5,110万円とする。

第2項、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表歳入歳出予算補正」による。

繰越明許費の補正。

第2条、繰越明許費の追加は、「第2表繰越明許費補正」による。

補正予算説明書の3ページをお開きください。

款項目、補正額、計、説明の順に申し上げます。

2、歳入。

14款国庫支出金2項国庫補助金1目総務費国庫補助金、700万円、4億2,074万3,000円、地域未来交付金でございます。

19款繰越金1項繰越金1目繰越金、700万円、4億8,407万2,000円、繰越金の調整でございます。

4ページをご覧ください。

3、歳出。

2款総務費1項総務管理費6目企画費、1,000万円、1億5,385万4,000円、関係人口創出事業業務委託及び広域連携による関係人口移住者創出事業負担金でございます。

7款商工費1項商工費3目観光費、400万円、3億2,961万円、地域連携DMO支援事業負担金でございます。

補正予算書の4ページにお戻り願います。

第2表繰越明許費補正。

追加でございます。款項、事業名、金額の順に申し上げます。

2款総務費1項総務管理費、広域連携による関係人口移住者創出事業、1,000万円。

7款商工費1項商工費、地域連携DMO推進事業、400万円。

以上でございます。

○議長（菅原隆男） 説明が終わりました。質疑を行います。

〔「なし」の声あり〕

○議長（菅原隆男） 質疑なしと認めます。

討論を行います。

〔「なし」の声あり〕

○議長（菅原隆男） なければ、採決いたします。

議第66号について、原案のとおり決するにご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（菅原隆男） ご異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり可決されました。

○委員会の閉会中の継続調査について（議会運営委員会）

○議長（菅原隆男） 日程第10、委員会の閉会中の継続調査について（議会運営委員会）を議題といたします。

議会運営委員会から、会議規則第74条の規定により、配付している申出書のとおり、閉会中の継続調査の申出があります。

お諮りいたします。本件については、申出書のとおり、閉会中の継続調査とすることにご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（菅原隆男） ご異議なしと認めます。よって、本件は申出のとおり、閉会中の継続調査とすることに決しました。

○閉会の宣告

○議長（菅原隆男） 以上で本定例会に付議された案件の審議は全部終了いたしました。

これをもって令和8年第3回白鷹町議会定例会を閉会いたします。

ご苦労さまでした。

閉 会

〈午後3時25分〉